

Japan's Chemical Economic Journal features SpecialChem's VIP Seminar and Networking Event in December 2016 issue

TOKYO, JAPAN, December 8, 2016. Mr. Kurihara, Chief Editor of the Chemical Economic Journal in Japan, features SpecialChem's VIP seminar and networking event in a full page article in the December 2016 issue. Over 40 industry executives from Japanese chemical companies participated in this event. The seminar topics included best digital practices to accelerate business development into new markets and regions.

TOPICS

第3回スペシャルケムVIPセミナー

デジタルマーケティングが成長を加速

あらゆる仕事に押し寄せるデジタル化の波は、化学経済編集室の業務も大きく変えた。紙の情報媒体ができるまでの業務や工程の多くはデジタル化され、電子媒体も喫緊の検討課題である。取材や執筆にアナログの世界がなくなるとは思えないが、デジタル活用の余地は大きいような気がする。そんな疑問に対し、スペシャルケム (SpecialChem) が東京都内の如水会館で11月に開催した第3回スペシャルケムVIPセミナーは、良い示唆を与えてくれた。

セミナーのテーマは「デジタルマーケティングはどのように日本国外での成長を加速できるか」。フランス本社から来日した創業者兼CEOのMr. Christophe Cabarryら経営首脳陣による講演で特に興味深かったのは、デジタルが社会や産業を変えていく中での化学会社にとって重要な視点と、スペシャルケムと海外マーケティングで協業した化学会社にもたらされた実際の効果である。

スペシャルケムのビジネスなどに関しては、日本代表を務める駒明夫氏らによる弊誌への寄稿 (「デジタルとヒューマンハイブリッド市場開発手法」2014年11月号、「新規製品の研究開発から海外市場投入まで

の新手法」2015年8月号) に詳しく書かれているが、改めて簡単に紹介する。同社は独自の手法やネットワークを使って、新しい素材・部材等の有望な顧客候補を世界中から探し出すといった顧客・市場開拓支援ビジネスを展開。プロフィールのはっきりした50万人超の個人会員、年間1000万人が閲覧する魅力的なウェブサイト、大手化学会社の技術・マーケティング部門出身者を中心とした優秀な従業員を強みとしている。

今回のセミナーで印象に残った一つは、「アプリケーションの知識をもっと持つためのアセットが今の化学会社には不足している」という指摘だ。商品の汎用化や陳腐化が早まり、インターネットで顧客の商品知識も豊富になる中で、「用途」や「応用」であるアプリケーションの重要性が増している。そのインターフェースをつくり上げるデジタル投資は重要かつ不可欠だが、そうした基盤を持つスペシャルケムとの協業は有効な戦略の一つになると感じた。

図に、セミナーで紹介された「将来成功する化学会社の六つの条件」を示す。市場との“Connection”、アプリケーションに対する“Knowledge”、外部を含めた“Integration”、

Connection	Knowledge
Integration	Openness
Rapid Testing	Organization

図 勝ち残る化学会社の6つの条件

パートナーを広く見付ける“Openness”、素早くやる“Rapid Testing”、顧客を向いた組織“Organization”づくりを全部やり遂げるためには、デジタル活用の深化が不可欠になる。

デジタルと人との融和

スペシャルケムの顧客開拓では、顧客が持つ興味の質を見極めながら有望な顧客を絞り込んでいく。日本のとある樹脂添加剤メーカーとの協業では、まず約35万人のウェブビジターにブランドを認知してもらい、興味を示した約1500社を10分の1に絞り込んだ。そこから価値のある顧客を紹介していくが、「デジタルは本当に深いところまで突っ込むには十分でなく、そこでヒューマンプロセスを使う」という。そのプロセスの一つが電話インタビューだ。相手から直に聞くといった作業を同社がいかに重視しているかはセミナー後の懇親会で分かり、デジタルと人の融和についても考えさせられた。(栗原茂実)



About SpecialChem

SpecialChem is the Universal Selection Source for chemicals and materials. We help formulators, specifiers, and suppliers of chemicals and materials to connect, to innovate, and to accelerate both their technology and business.

Since the year 2000, SpecialChem has built technical websites dedicated to some of the largest downstream markets for the chemical industry including Polymer Additives, Plastics & Elastomers, Paints, Coatings & Inks, Adhesives & Sealants, and Cosmetics & Personal Care. Each of these websites offers a Universal Selector™ aimed at providing technical data on every material or ingredient in the world in order to search, analyze and compare them, as well as the expert knowledge to select them.

Our 500,000+ registered members comprised of engineers, formulators, product developers, marketers, applicators and brand owners across the globe build the world's largest online network dedicated to chemicals and materials. This profiled network, combined with more than 3 million visitors per year, are unique assets for SpecialChem to offer chemicals and materials suppliers both strategic marketing services (to explore new markets and validate new products) and operational marketing services (to raise awareness, educate a market, or engage new customers).

For more information, visit www.specialchem.com.